

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日
上場取引所 東

上場会社名 Mipox株式会社
 コード番号 5381 URL http://www.mipox.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 淳
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員 経営管理本部長 (氏名) 折登 進 (TEL) 042-548-3730
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,877	7.5	187	59.8	237	81.3	193	157.1
26年3月期第2四半期	1,746	△2.3	117	△44.4	131	△28.0	75	△56.7

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 271百万円(219.8%) 26年3月期第2四半期 84百万円(△27.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	19.62	19.34
26年3月期第2四半期	7.65	7.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	6,105	4,514	73.3
26年3月期	5,884	4,292	72.3

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 4,474百万円 26年3月期 4,253百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,823	1.7	257	△3.7	300	0.0	232	0.9	23.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細については、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期2Q	10,696,320株	26年3月期	10,696,320株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	849,608株	26年3月期	852,488株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期2Q	9,844,232株	26年3月期2Q	9,819,583株

※自己株式数は、信託口が所有する当社株式376,900株を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

・平成26年12月4日(木)・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の事業環境は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動があるものの、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、円安による輸入コストの上昇など、景気の先行きは不透明な状況となっております。

当期の当社グループは、引き続き経営基本方針である「業界をリードする製品事業の拡充」「受託事業強化」「早い変化に対応できる経営基盤の整備」のもと、当社グループの強みであり基盤である研磨・塗布技術に更なる磨きをかけ、顧客ニーズに合った製品開発、サービスの提供を目指す各種取り組みを進めています。

その一環として第2四半期から第3四半期にかけて、当社山梨工場の一部の生産設備の稼働を一時休止して、生産設備の更新を行っております。そのために、第2四半期に既存生産設備の稼働時間を大幅に延長して増産を行いました。

売上面においては、経営基本方針の「業界をリードする製品事業の拡充」では、光ファイバー関連市場、ハードディスク関連市場、自動車・一般研磨関連市場向けが好調であり、前年同期比売上が増加いたしました。

「受託事業強化」では、受託元の在庫調整などにより低調でありました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は18億77百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

損益面においては、営業利益は1億87百万円（前年同期比59.8%増）となりました。

営業利益の前年同期比増加の主な要因は、前述の生産設備更新のための増産の影響を含めた全般的な原価率の改善であります。しかしながら第3四半期においては、第2四半期の増産による原価率改善の反動落ちを見込んでおります。

経常利益は、米ドルに対する円安が進行し営業外収益において為替差益45百万円が発生した結果、2億37百万円（前年同期比81.3%増）となりました。

以上の結果、四半期純利益は1億93百万円（前年同期比157.1%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

・製品事業

製品事業の売上高は、16億20百万円（前年同期比11.1%増）となりました。光ファイバー関連市場、ハードディスク関連市場等における研磨フィルム・ダイヤモンド研磨フィルムなど、自動車・一般研磨関連市場等でのVARIOFILMなどの売上が増加しました。

この結果、セグメント利益は2億53百万円（前年同期比41.3%増）となりました。

・受託事業

受託事業の売上高は、2億57百万円（前年同期比10.7%減）となりました。受託元の在庫調整などにより売上が減少した結果、セグメント損失は66百万円（前年同期は62百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は61億5百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億21百万円増加いたしました。主な内容は、たな卸資産の増加1億円、無形固定資産の増加1億5百万円等であります。

(負債)

負債の部は15億91百万円となり、ほぼ前連結会計年度末並みとなりました。主な内容は、買掛金の増加26百万円、株式給付引当金の増加14百万円、社債の減少34百万円、借入金の減少43百万円等であります。

(純資産)

純資産の部は45億14百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億21百万円増加いたしました。主な内容は、四半期純利益1億93百万円等であります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、73.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末から24百万円増加し、16億39百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により、資金は2億79百万円の増加（前年同期は2億45百万円の増加）となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純利益2億37百万円、減価償却費1億16百万円、仕入債務の増加23百万円、株式給付引当金の増加14百万円、賞与引当金の増加10百万円、たな卸資産の増加による減少79百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により、資金は1億57百万円の減少（前年同期は2億65百万円の減少）となりました。主な内容は、無形固定資産の取得による支出1億1百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により、資金は1億43百万円の減少（前年同期は4億58百万円の増加）となりました。主な内容は、配当金の支払額50百万円、長期借入金の返済による支出45百万円、社債の償還による支出34百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績予想については、平成26年10月24日付「平成27年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ」により、修正いたしました。

個別業績予想の概要（参考情報）

平成27年3月期の個別業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	2,826	2.4	520	74.5	486	44.6	49	42

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 個別通期業績予想は、平成26年10月24日に公表しました業績予想により、修正いたしました。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用)

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を第1四半期連結会計期間より適用し、従業員に割り当てられたポイントに応じた株式数に、信託が自社の株式を取得したときの株価を乗じた金額を基礎として、費用及びこれに対応する引当金を計上し、また信託が保有する株式に対する当社からの配当金及び信託に関する諸費用の純額を負債に計上しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

なお、この変更による前第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,769,037	1,793,975
受取手形及び売掛金	1,064,526	961,004
電子記録債権	-	134,053
商品及び製品	203,172	197,300
仕掛品	365,148	457,017
原材料及び貯蔵品	121,831	136,793
繰延税金資産	70,629	69,924
その他	77,996	84,054
貸倒引当金	△1,463	△1,567
流動資産合計	3,670,878	3,832,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,740,887	3,759,120
機械装置及び運搬具	1,481,230	1,488,717
土地	199,924	186,890
その他	459,739	489,453
減価償却累計額	△3,822,416	△3,910,972
有形固定資産合計	2,059,365	2,013,210
無形固定資産	97,624	203,525
投資その他の資産		
繰延税金資産	99	94
その他	62,879	63,355
貸倒引当金	△6,819	△6,819
投資その他の資産合計	56,160	56,630
固定資産合計	2,213,149	2,273,366
資産合計	5,884,027	6,105,922

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	175,704	201,920
1年内償還予定の社債	68,200	68,200
1年内返済予定の長期借入金	90,951	95,606
未払法人税等	30,069	41,161
賞与引当金	52,373	64,089
その他	151,511	166,527
流動負債合計	568,810	637,505
固定負債		
社債	447,700	413,600
長期借入金	299,359	250,926
繰延税金負債	20,001	20,513
株式給付引当金	30,422	44,728
退職給付に係る負債	108,261	114,822
その他	116,962	109,560
固定負債合計	1,022,707	954,150
負債合計	1,591,517	1,591,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,998,700	1,998,700
資本剰余金	1,861,052	1,858,737
利益剰余金	728,904	870,898
自己株式	△543,966	△541,192
株主資本合計	4,044,690	4,187,143
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	208,368	287,077
その他の包括利益累計額合計	208,368	287,077
新株予約権	39,451	40,046
純資産合計	4,292,509	4,514,266
負債純資産合計	5,884,027	6,105,922

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,746,004	1,877,767
売上原価	986,870	1,023,159
売上総利益	759,133	854,608
販売費及び一般管理費	641,553	666,726
営業利益	117,580	187,881
営業外収益		
受取利息	186	257
受取賃貸料	11,341	7,457
為替差益	40,134	45,048
受取保険金	957	4,987
その他	3,360	2,415
営業外収益合計	55,980	60,166
営業外費用		
支払利息	12,871	5,654
社債発行費	24,187	-
支払保証料	2,296	2,199
その他	3,012	2,388
営業外費用合計	42,368	10,242
経常利益	131,191	237,804
特別利益		
固定資産売却益	200	610
新株予約権戻入益	799	188
特別利益合計	999	798
特別損失		
固定資産除却損	10,135	927
事務所移転費用	2,347	-
リース解約損	5,200	-
特別損失合計	17,682	927
税金等調整前四半期純利益	114,508	237,676
法人税、住民税及び事業税	46,539	41,016
法人税等調整額	△7,140	3,562
法人税等合計	39,398	44,578
少数株主損益調整前四半期純利益	75,109	193,097
四半期純利益	75,109	193,097
少数株主損益調整前四半期純利益	75,109	193,097
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	9,876	78,709
その他の包括利益合計	9,876	78,709
四半期包括利益	84,985	271,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	84,985	271,806
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	114,508	237,676
減価償却費	93,654	116,872
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△988	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,543	10,600
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△992	-
株式給付引当金の増減額(△は減少)	16,636	14,305
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	6,560
受取利息及び受取配当金	△186	△257
支払利息	12,871	5,654
社債発行費	24,187	-
固定資産売却損益(△は益)	△200	△610
固定資産除却損	10,135	927
事務所移転費用	2,347	-
リース解約損	5,200	-
売上債権の増減額(△は増加)	9,291	2,748
たな卸資産の増減額(△は増加)	△66,845	△79,949
仕入債務の増減額(△は減少)	75,086	23,607
その他	△10,430	△16,249
小計	305,818	321,886
利息及び配当金の受取額	186	257
利息の支払額	△11,894	△5,644
事務所移転費用の支払額	△2,347	-
リース解約損の支払額	△5,200	-
法人税等の支払額	△40,578	△37,089
営業活動によるキャッシュ・フロー	245,983	279,409
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△246,584	△65,075
有形固定資産の売却による収入	-	13,432
有形固定資産の除却による支出	△4,000	-
無形固定資産の取得による支出	△2,650	△101,971
その他	△12,651	△3,405
投資活動によるキャッシュ・フロー	△265,886	△157,018
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	-
長期借入金の返済による支出	△261,295	△45,426
社債の発行による収入	525,812	-
社債の償還による支出	-	△34,100
自己株式の取得による支出	△34	△26
自己株式の処分による収入	2,762	354
リース債務の返済による支出	△8,306	△13,824
配当金の支払額	△0	△50,337
財務活動によるキャッシュ・フロー	458,937	△143,360
現金及び現金同等物に係る換算差額	△942	45,011
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	438,091	24,041
現金及び現金同等物の期首残高	1,189,451	1,615,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,627,543	1,639,392

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,458,090	287,913	1,746,004	1,746,004
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,458,090	287,913	1,746,004	1,746,004
セグメント利益又は損失(△)	179,747	△62,167	117,580	117,580

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,620,572	257,194	1,877,767	1,877,767
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,620,572	257,194	1,877,767	1,877,767
セグメント利益又は損失(△)	253,986	△66,104	187,881	187,881

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。